

●木枠の作り方

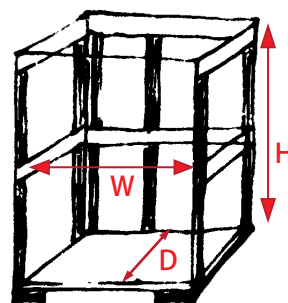
1、木枠のサイズを決める。

作品のサイズを測ってください。作品にゆとり分をプラスして木枠の内寸法を割り出します。



●木枠内寸の目安

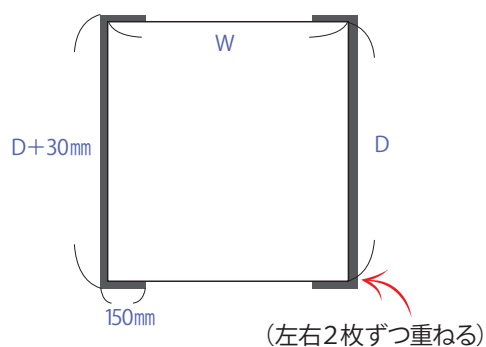
- ・W=作品の横幅 + 200 mm
- ・D=作品の奥行 + 200 mm
- ・H=作品の高さ + 100 mm



2、材料を揃える。

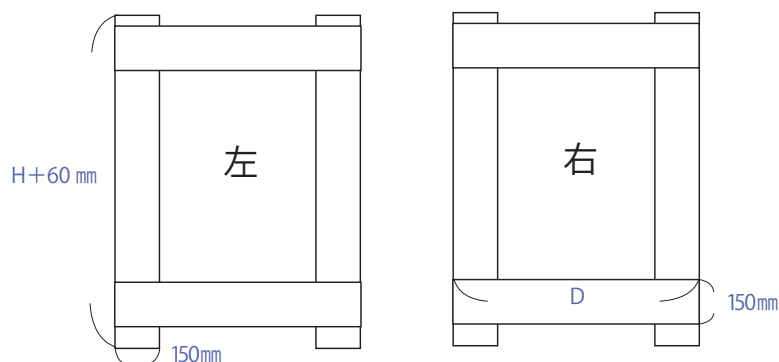
最低限必要な枚数は以下の通りです。*板厚 15 mmの場合。
横の枠を固定箇所に応じて増設してください。

底



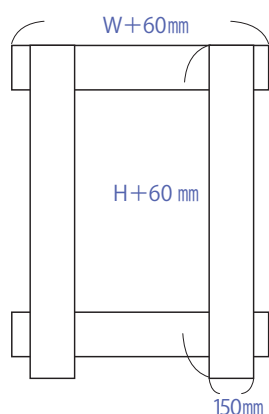
底板(1枚) $W \times D$
下駄(4枚) $150 \times (D+30) \text{ mm}$

側面 × 2 枚



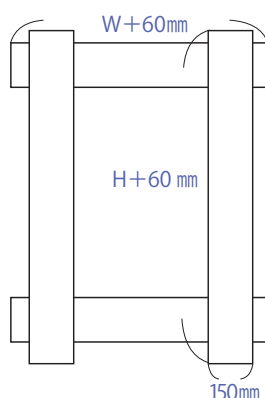
横の枠木(最低でも4枚) $150 \times D \text{ mm}$
縦(最低でも4枚) $150 \times H + 15 + 45 \text{ mm}$

前面のふた

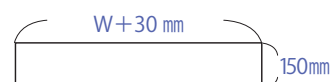


横の枠木(最低でも4枚) $150 \times (W+60) \text{ mm}$
縦(最低でも4枚) $150 \times (H+60) \text{ mm}$

背面



天板

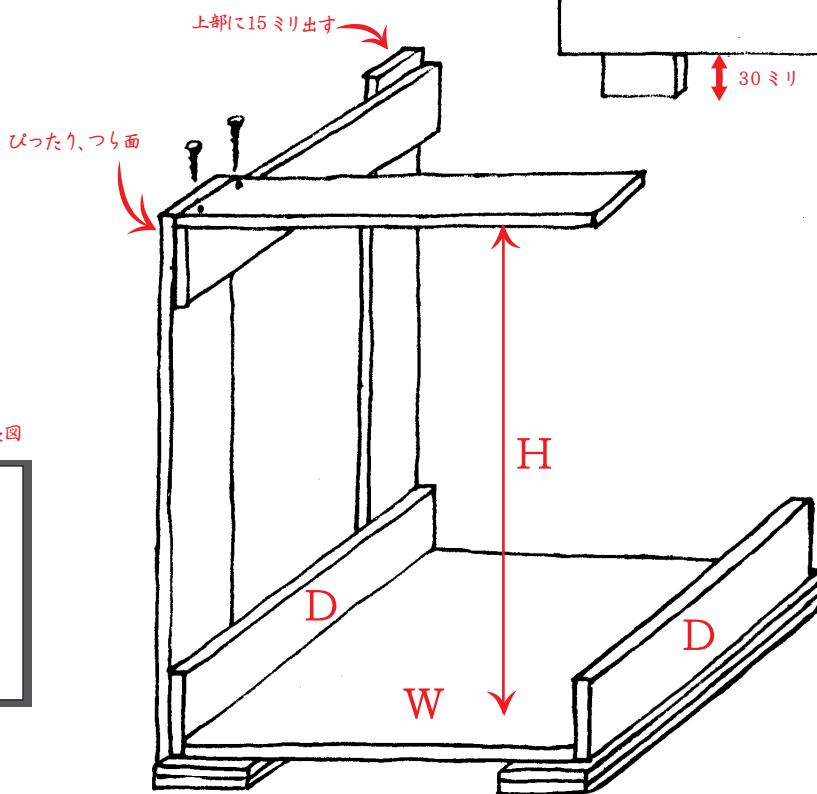
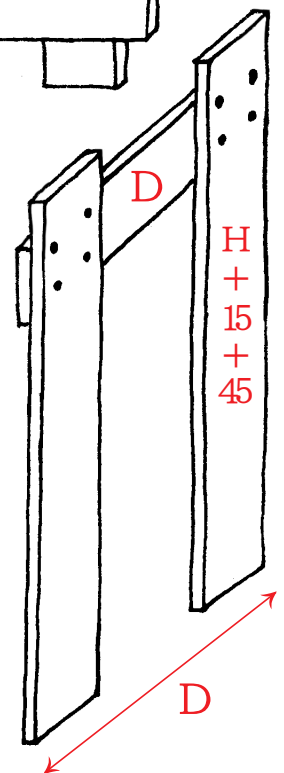
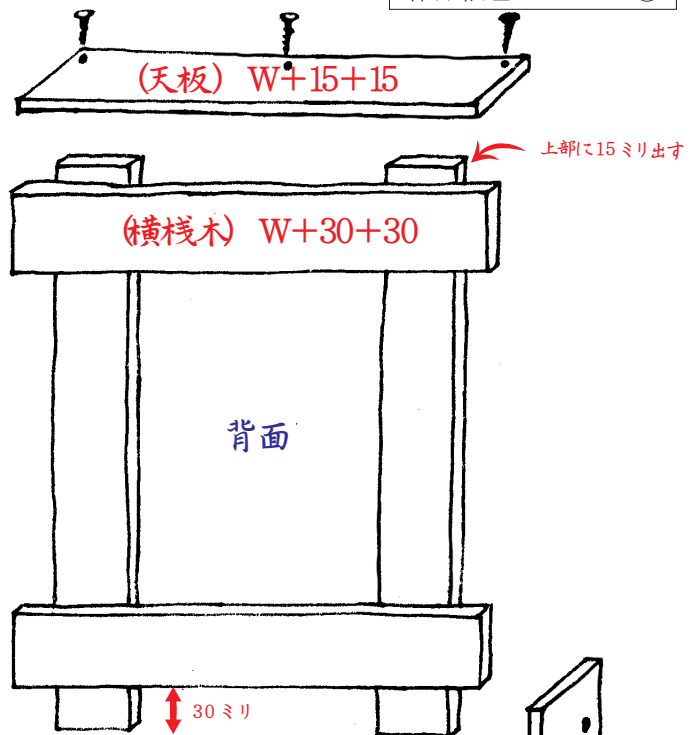


天板(最低でも2枚) $150 \times (W+30) \text{ mm}$

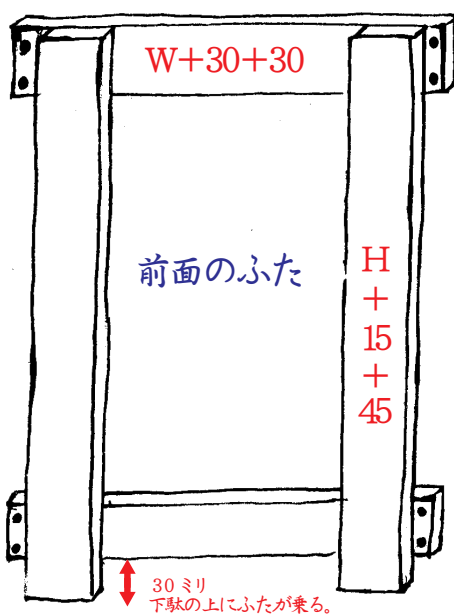
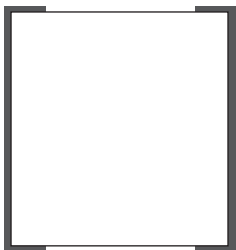
ほか

ビス 24 mm、51 mm
段ボール 1枚 底板と同寸法
(キャスター 4個)

●木枠の作例 板厚 15 ミリの場合



底面だけを上部から見た図



- ・大きさに応じて横の棧木や斜交いを増やして下さい。
- ・作品固定の場所に応じて横の棧木を増設・調整して下さい。
- ・固定は釘ではなくビスを使いましょう。
- ・最後に開け口を赤色のマーカーなどで標して下さい。
- ・重量のある作品の場合、キャスター付きだと移動が容易です。その場合は下駄1枚を残してキャスターを付けて下さい。